

熊本県看護連盟

# ひごつばき

HIGO TSUBAKI vol. 45

2023.2.1発行

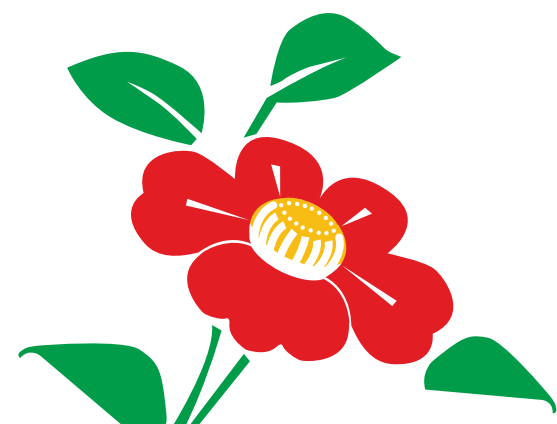


らくのうマザーズ阿蘇ミルク牧場

## CONTENTS

会長あいさつ	2P
国会議員たより	3P
新年のご挨拶・2022年度都道府県別会議	4P
熊本県看護連盟会員研修会	5P
九州ブロック看護管理者等政策セミナー	6P
熊本県看護協会・看護連盟合同研修会	7P
第9回県議会議員と看護職との交流会	8~9P
熊本ポリナビワークショップ	10P
令和5年度予算要望書を提出・看護連盟入会のお祝い	11P
会員数・お知らせ・編集後記	12P

熊本県看護連盟会員数：2022年度会員数 6,693名



## 熊本県看護連盟会長あいさつ

Greetings



## 熊本県看護連盟 会長 矢野 メリ子

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方にはご清祥に新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃からの看護連盟へのご支援・ご協力に感謝いたします。

昨年も新型コロナウイルスとの戦いの1年になりました。現場は長期にわたる緊張と不安そして疲弊の連続の毎日だったと思います。加えて人材不足の中懸命に医療・在宅の現場を守り支えてくださっている皆様に改めて感謝と敬意を表します。

さて、昨年の参議院選挙では新人の友納理緒氏が174,335票（熊本県6,951票）を獲得しむごとと当選を果たしました。短い選挙戦の中で会員の皆様方が力を結集し「熊本ここにあり」を示してくださいました。感謝申し上げます。

昨年は研修会や国政報告会を開催することができました。毎年開催しています県会議員の皆様との交流会では「コロナ禍における看護職の活動と課題」のテーマで3名の方より報告をし、議員の先生方に看護の現状をご理解いただく機会としました。前川会長・高野副議長にはPPEの試着も体験いただき、より実感していただくことができました。その他多くの皆様にご参加を頂いた国政報告会や看護協会との合同研修会等計画通りの事業を進めることができました。

今年は「うさぎ年」どのような1年が待っているのでしょうか！ピョンピョン跳ねる飛躍の年になるのでしょうか？「癸卯」（みづのと）は、昨年までの様々なことの区切りがつき次へと向かっていくそんな年だそうです。コロナが終息し明るい世界が広がっていくことを願いたいものです。今年は、私たちにもっとも身近な統一地方選挙の年です。一人ひとり参政権を行使致しましょう。

最後になりましたが、今年が会員の皆様にとりまして幸多い年となりますようお祈りしご挨拶と致します。

## 熊本県看護協会会長あいさつ

Greetings



## 熊本県看護協会 会長 本 尚美

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が確認されて4年目となりました。変異を繰り返すコロナウイルスは、昨年末から、熊本でも第8波の感染拡大が急速に広がり医療への負荷が増大しています。社会がコロナ対策と社会経済活動の両立のために感染対策の緩和が図られる中、看護職の働く現場は引き続き対応で心身ともに負担が増大し、緊張が続く毎日だと思います。病院をはじめ地域の様々な場所で現場を支えていただいている皆様に心から感謝の意と敬意を表します。

新興感染症や大規模災害への対応、地域包括ケアシステム推進の中での急性期から地域・在宅領域など看護へのニーズは益々高まり、看護職の確保や質向上は重要な課題となっています。広がる看護職への期待に応え、看護提供体制の持続可能性を確保するためには、看護の価値が正しく評価され、その責任と仕事内容に見合った処遇の改善を目指していく必要があります。日本看護協会は令和4年度の重点政策の一つとして、看護職の処遇改善を挙げて取り組んでいます。看護職の国会議員の方々のご尽力もあり、国では、看護職員の収入を2022年2～9月の間は補助金により1%程度、10月以降は診療報酬によって3%程度引き上げる措置が実施されました。また、11月18日には看護師に係る国家公務員俸給表である医療職俸給表(三)の級別標準職務表が改正され(令和5年4月1日施行)、厚生労働医政局長から各都道府県知事、医療機関、関係団体等に「看護師のキャリアアップに伴う処遇改善の推進について」の通知が出されました。この俸給表の改正は官民間問わず看護職の賃金に大きな影響を与えることから、全ての看護職員の処遇改善に向けた大きな一歩です。看護協会は全ての看護職の処遇改善に繋げるようキャンペーンを実施しており、熊本県看護協会でも日本看護協会と連携して『看護職員の賃金制度の抜本的見直しに関する勉強会』を1月と3月に開催いたします。ぜひご参加ください。

熊本県看護協会では職能団体としての役割を果たすために、熊本県と自民党熊本県支部連合会へ令和5年度に向けての予算要望書を、熊本県看護連盟とともに提出して支援をお願いしました。新規の事業としては「訪問看護総合支援センター」の設置も要望しています。

今年も看護職一人ひとりが安心して役割を發揮できるように、看護連盟と連携して教育の充実と労働環境の整備、組織強化に努めてまいります。

会員の皆様方には、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2022年

## 秋の叙勲 受章おめでとうございます

◆ 瑞宝双光章 瀬高 香澄様

【元 (独) 地域医療機能推進機構熊本総合病院看護部長】  
【現 熊本総合病院 相談役】

永年のご活躍に敬意を表し心よりお祝い申し上げます





## 国会議員たより

Greetings



衆議院議員 あべ俊子

◎自由民主党 ・国会対策副委員長（厚生労働担当、復興担当）  
◎衆議院 ・外務委員長

「新年によせて」

新年あけましておめでとうございます。本年も、地元岡山から、元気に活動を開始いたしました。元日のすがすがしい朝の空気は、いつでも初心を思い起こさせます。今年も地域の皆さまにご挨拶しながら、全世代型社会保障の実現への決意を新たにいたしました。

時代は大きく動いています。特に昨年は、世界情勢、更なる技術革新、コロナ禍によるDX化など、多くの事柄が急速に変化しました。このような変化が看護にどのように影響するか、看護業務の効率化や看護の専門性の向上にどのように繋がられるだろうか、といつも考えています。限られた人員で、質の高い看護を提供できる環境整備に努めてまいります。

いつの時も、看護の最前線は臨床であり、病院や在宅で看護ケアを提供する皆さまです。政策立案の基本となるのは、現場の声です。人や社会を支える看護が、時勢にもとづいて変革していくことを貴連盟の皆さまと一緒に支えてまいりたいと存じます。



衆議院議員 たかがい恵美子

◎自由民主党 ・政務調査会 新型コロナウイルス等感染症対策本部副本部長  
◎衆議院 ・厚生労働委員会理事

立春の候、穏やかな日日に皆様の麗らかな笑顔が重なります。熊本県看護連盟の皆様におかれましては、平素変わらぬご厚情に心から感謝を申し上げます。

働き盛り世代が急減する中での子育て支援をはじめ、我が国は今、物質的豊かさの追求から人生100年に渡る尊厳重視へ、公共政策の関心が大きく転換しつつあります。自民党では昨夏の内閣改造後に人生100年時代戦略本部を廃し、新たに社会保障制度調査会を強化して、全世代を視野に入れた次代の制度体系について議論を始めています。役員の一員として、性差に着目した科学的な健康支援も積極的に取り入れ、幸せに齢を重ねることのできる近未来の地域づくりに取り組んで参ります。

穏やかならざる世情の鎮撫を願い、また各地で活躍する皆様のご健勝を祈念し、ご挨拶といたします。



参議院議員 石田まさひろ

◎自由民主党 ・参議院自民党国会対策委員会副委員長  
◎参議院 ・厚生労働委員会筆頭理事

熊本県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜りまして誠にありがとうございます。新型コロナ禍における多くの困難の中、地域の健康を守るために力を尽くされている皆様に関心と敬意を申し上げます。

現在、国会において、議院運営委員会理事、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を務めています。国会運営が円滑に進むよう交渉役として走り回ると共に、引き続き、厚生労働政策を推し進めて参ります。

昨年11月、国家公務員看護職の俸給表である医療職俸給表(三)の昇級基準の改正が公表され、長年の課題であったキャリアアップに伴う処遇が改善されます。各病院でも、改正に追随するよう、給与表の見直しに取り組んで欲しいと思います。皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために、引き続き尽力して参ります。



参議院議員 友納りお

◎自由民主党 ・組織運動本部女性局・青年局次長  
◎参議院 ・自民党国会対策委員会委員

コロナ禍、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆さまに心より感謝申し上げます。新しい年を迎え、国会では1月23日から通常国会が始まっています。

昨年は皆さまから力強いご支援を賜り、国会に送り出させていただきました。昨年の臨時国会では、厚生労働委員会において2回、質問に立ち、皆さまから伺ったさまざまな現場の課題をふまえ、法案がより良いものとなるよう質問をさせていただきました。臨時国会中には、長年の懸案事項だった国家公務員医療職俸給表(三)も改正されました。声をあげれば変わることがあります。皆さまの声をしっかりと国政に届ける役割を今後も果たして参ります。

本年、「こども家庭庁」が創設されます。また、通常国会では全世代型社会保障制度構築に向けた様々な法案の審議がなされ、これらの制度の中では看護職に大きな役割が期待されています。

看護の明日をともに作りましょう。本年もどうぞよろしくお願い致します。

## 新年のご挨拶

Greetings



玉名市議会議員 議長 近松 恵美子議員

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の蔓延が収まらず、看護連盟の皆様も日々の多大な業務に加えてコロナ感染対策などで気が休まる暇がなかったのではないのでしょうか。

ビル・ゲイツは、「今後世界で直面する出来事の中で、最も多くの死者を出すものは、戦争ではなく感染症のパンデミックである。」と言っています。

この危機を乗り越えるためには、看護職そのものが自身の健康管理能力を高める必要があります。ウイルスを排除する手法だけでなく、免疫力をあげるための支援、それこそが看護の原点ではないのでしょうか。人間理解や疫学的視点も取り入れた、健康度をあげる活動もまた期待しています。



和水町議会議員 木原 泰代 (元 和水町保健師)

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には希望に満ちた初春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの確認から3年、医療介護の最前線でご尽力いただいている皆様に心から感謝申し上げます。今しばらく大変な状況は続くと思われていますが、どうぞお体に気をつけてご活躍いただきますようお願いいたします。

さて、私は、昨年、多くのご支援をいただき町議会に送り出させていただきました。冒険と挑戦の毎日です。保健・医療・福祉の更なる向上、看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり等、より良い政策の実現を目指して、微力ではありますが声をあげていきます。今後ともご指導よろしく願います。

結びに、この一年が皆様にとりまして、希望に満ちた幸多き一年でありますように心からご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

## 2022年度 都道府県別会議(熊本県)

開催日 2022年10月28日(金) 会場 ホテル熊本テルサ たい樹

熊本日赤支部長  
西村 佳奈美(熊本赤十字病院)日本看護連盟役員が  
リモートで参加

熊本県会場

都道府県別会議が嶋田副会長司会のもと総勢32名の参加でリモート開催されました。目的は①第26回参議院選挙の総括から、27回参議院選挙への課題・対策を明確にする②連盟会員確保に向けて、各都道府県の課題、解決策を検討。でした。日本看護連盟からは近藤幹事長・柳谷常任理事・岡山幹事、県看護協会から本会長はじめ永野副会長・大道常務理事、県看護連盟は矢野会長・役員はじめ各支部の

支部長が参加しました。各支部長から上記2点についてそれぞれ報告があり、日本看護連盟の3名の方からは「非常に活発に活動されていて、得票数が多い理由がよく分かった」と県看護連盟の活動について理解を示されました。今後の検討事項として①会員増への取り組み②支部組織の強化③リーダー(支部役員・青年部・連絡)の育成④情報発信(ホームページ・広報誌)⑤看護協会との連携⑥第27回参議院選挙に向けて(後援会活動・インターネットやSNSの活用について・期日前投票の推進)があげられ、県看護協会と連携を図り、活動を継続していくことが重要だと感じました。日本看護連盟の役員の方と直接話ができることは非常に重要なことでこれからも続けていきたいと思いました。

# 熊本県看護連盟会員研修会

たかがい恵美子衆議院議員国政報告会並びに語る会

**開催日** 2022年11月5日(土)

**会場** ホテル熊本テルサ たい樹

**I部** 13:00～15:05 参加者 139名

**II部** 15:15～16:30 参加者 47名



国政報告の前に「もし、施設・職場でクラスターが発生したら」のテーマで熊本県ナースセンター業務部長 島村富子氏によるコロナ禍における取り組みについての講演、続いてたかがい恵美子衆議院議員の国政報告、そして、たかがい恵美子議員と語る会では、議員とのフリートークを行った。

## 「たかがい恵美子衆議院議員国政報告会」並びに「語る会」に参加して

### 報告

国政報告では①コロナが落ち着き、海外の方と意見を交わす機会が増え、高齢化と人口減少の中でのパンデミックで国民皆保険の維持と世界的に低水準のコロナ死亡率を両立している事に対して評価があったこと、②女性の体調の変化があっても周囲に相談できない女性も多にいる。その中で女性の健康100年を考えていること、③性的マイノリティに関する理解や制度の状況も適切な対応を考えるタイミングであること、④社会保障制度の再構築を進める必要があること等報告があった。

予算については厚労省だけでなく、他の省庁も巻き込める可能性があるとのことであった。そのためにはその分野にたけた議員の力が大切になる。他の省庁が動いた例では、熊本地震後に看護師が福岡方面へ流れており、熊本選出の松村議員が基金を立ち上げ看護師の特別予算を増やし流出を防ぐ努力をされたとのことであった。簡単な事ではないが自分たちにできることを考え行動に移すことが大切であると学ぶことができた。



天草支部  
小松 徳英  
(天草病院)

### 報告

たかがい恵美子衆議院議員の国政報告会の後、場所を変え「語る会」がやや緊張した雰囲気の中始まりました。現場の声を拾い上げるため、フリートークの形で8つほど質問を受け丁寧に答えられていました。その中で印象に残ったのは、コロナの補助金の使い方に関する意見でした。コロナ禍で大変な現場に対して出される補助金を全て給料に反映させるやり方もよいがそのお金で新たなスタッフを増やし連休を取れるようにするやり方もあると言われていました。確かに、ワークライフバランスの重要性が叫ばれる中、コロナ禍でスタッフにも感染者が出て人手も足りない状態で休暇も十分に取れずに働き続けるのは不満がたまってしまいます。連休が取れると精神的にも肉体的にもリフレッシュでき仕事の質も上がると思いました。岸田総理が看護師の給料を上げる方針を提言されているというお話もあり、200床未満の中小規模病院にも処遇改善が期待できると思いました。身近に看護職の代表がいることを心強く感じつつ、これからも活躍できるように看護の代表議員を応援していきます。



熊本南1支部  
沼田 政美  
(熊本回生会病院)



# 九州ブロック看護管理者等政策セミナー

開催日:2022年11月17日(木)・18日(金)

会場:ホテル日航大分オアシスタワー

参加者:79名(熊本9名)

開会挨拶:日本看護連盟 常任幹事 柳谷 博幸氏  
九州ブロック協議会 会長 久米 春代氏

報告:県北1支部長  
税田 葉子  
(保利病院)



1日目

## 1. 講演:「日本看護協会の重点政策と重点事業」

講師:日本看護協会 常任理事 鎌田久美子氏

日本看護協会では、国の政策方針や施策の動向を踏まえつつ、看護政策として優先して取り組むべきものを毎年掲げて取り組んでおり、一定のスパン(3年間)をもって事業を実施することで達成すべき目標を明確化し、年次ごとにその進捗状況を評価して進めている。(詳細は日本看護協会のHP参照)

## 2. 講演:「看護基礎教育の現状と課題」

講師:大分県立看護科学大学

理事長・学長 村嶋幸代氏

看護系大学増加に伴い、保看統合カリキュラムにより「全員必修」となっていたが、卒業後保健師を希望する学生は5%に満たないのが明らかになった。保看統合カリキュラムを廃止し、①大学による選択制の導入可能、②大学院・専攻科での教育を可能、③保健師教育課程では、教員・実習施設・適切な教育課程を整備することが結論づけられた。

2010年保助看法改正により、保健師・助産師教育年限が6ヶ月から1年以上に改正され、2012年より大学での選択制・上乘せが可能となった。

2日目

報告:熊本1支部長

佐藤 友枝

(桜十字熊本東病院)



日本看護連盟常任理事 柳谷博幸氏による「看護の未来を創る」～看護連盟と看護政策～講演では、看護師処遇改善評価料の新設、看護師と産業系の賃金比較、関係医療職種の給与比較など説明があり、看護職の賃金が低い事を再認識しました。同時に、国家公務員医療職俸給表(三)の改定が行われる事の告知があり、改定に向け今後に期待を膨らました次第です。衆議院議員 高階恵美子氏の国政報告は熊本県での講演の様子が流され、高階議員のパワーを再度いただきました。人生100年時代の健康活力社会を牽引す

## 3. 講演:「国政報告と看護政策～政策実現に向けた取組(オンライン)」

講師:友納りお参議院議員

当選した後から、参議院総会での挨拶、厚労省レク、自民党各種会議への出席、取材、予算税制要望など積極的に活動されている報告があった。看護問題小委員会では、看護職全体の処遇改善、資格管理活用基盤構築の確実な実施、特定行為の周知の必要性、看護教員への幅広い研修体制の充実などについて発言されている。議員としての取組は①経済的に報われていることが実感できる処遇改善、②助産師外来・院内助産の推進をにかけている。その他の委員会の活動として厚生労働委員会、地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会、国民生活・経済及び地方に関する調査会の委員として在籍し、自民党青年局次長、女性局次長、厚生関係団体委員会副委員長として、今後活躍が期待される。

る女性の健康の包括的支援について改めて認識することができたと思います。

第26回参議院選挙の振り返りでは、鹿児島県の取り組みで、OB支部が活動をされている事や、LINEの一本化で情報発信。沖縄県での青年部の活動で「動くともものりお号」でYouTube動画を活用したりなど、今後の活動に参考になる内容を多く知ることが出来ました。その後のグループワークでは、「看護連盟と看護協会の連携・協働について」をテーマに話をし、熊本県の看護協会と看護連盟の絆の深さは当たり前ではなく、全国的にも数少ない素晴らしい関係であることを再認識し、他県に自慢できる事だと思いました。

今回、今後の連盟活動に取り組むヒントが沢山で、柔軟な心で色々なことにチャレンジしていく事が必要だと感じさせられるセミナーでした。

# 熊本県看護協会・看護連盟 合同研修会

**開催日** 2022年11月26日(土)

**会場** ホテル熊本テルサ テルサホール

**国政報告** 13:00～15:30 参加者:145名

**意見交換会** 15:50～17:30 参加者: 47名

- 1部 講演：「看護職の未来を考える」  
講師：友納りお参議院議員
- 2部 友納りお議員と看護職との意見交換会  
【フリートーク「現場の声を伝える」】



## 友納りお参議院議員の国政報告

県北1支部長 税田 葉子 (保利病院)

友納りお議員として4ヶ月が過ぎ、毎日多忙な状況であることが伺えました。

看護職の賃金は医療職の中で最も低い状況を変えたい! そのためには「医療職俸給表(三)」の改正に取り組み、公的価格評価検討委員会で議論され11月18日に改正を人事院が交付しました。国家公務員が対象ですが基準にする医療機関や施設も多いので今後の給与体系と処遇改善が進むのではないかと期待します。

厚生労働委員会では「感染症」「発熱外来を含む外来診療」などコロナウィルス感染関連について質問され、感染症改正法案が令和6年4月1日に施行が決まりました。また、妊産婦、子育てを取り巻く課題にも目を向け助産師外来・院内助産の推進や外来医療に人員配置基準の見直しなど、現場を知り現状を聞き「今、必要なこと」から将来を見据え、国会議員として取り組む姿勢に、看護職の代表であると心強く思いました。国会議員の役割は「予算獲得」と「法律提案」です。子育てしながら多忙な議員生活の中、実績を作り頑張ってくださいと期待します。

## 友納りお議員との意見交換会

県北2支部長 佐藤 並子 (熊本リハビリテーション病院)

議員となられて4ヶ月間の活動やこれからの取り組み等について直接お話しを伺うことができる貴重な機会になりました。私達が現場の問題ととらえている処遇改善や夜勤負担、長時間労働などの困りごとについて直接伝える場となり、一つ一つに耳を傾けて頂きました。看護の現場の事は看護職しかわからないことが多く、問題を解決しようとしても法律や制度が変わらなければ解決に繋がらない事はたくさんあります。ですからやはり、現場の声を上げ、伝える事が大切なのだと思えます。今回のように看護師であり弁護士でもある友納議員に直接現場の声を伝える事ができる「意見交換会」の意義は大きく非常に有意義でした。友納議員の「明日の看護を変える」という強い思いを知る事により、これからも友納議員を応援し続ける事が重要なのだと感じました。友納議員の思いを現場に伝えると同時に、私達の声を上げる事の重要性を看護職の皆が理解できるように、支部役員、施設リーダーと共に今後も看護連盟活動に取り組んで参りたいと思えます。



第9回

# 県議会議員と看護職との交流会

今年度は69名の参加のもと開催された。

日時：2022年12月2日(金) 11:50～13:30

会場：ホテル熊本テルサ テルサホール

参加者：自民党県議 32名  
 熊本県看護協会役員 2名  
 熊本県看護連盟役員・支部長等 35名



## 1. 主催者挨拶

## 2. 来賓挨拶

自由民主党熊本県支部連合会会長 前川 收様  
 自由民主党熊本県議団会長 藤川 隆夫様  
 公益社団法人熊本県看護協会会長 本 尚美様



PPE 着用の前川会長



PPE 着用後の  
前川会長と高野副議長

## 3. 報告 「コロナ禍における看護職の活動と課題」

### 報告1

#### 「感染管理認定看護師の活動と課題」

報告者：村上 春美氏（熊本市市民病院 感染管理認定看護師）

### 報告2

#### 「医療施設における看護職の活動と課題」

報告者：西村 佳奈美氏（熊本日赤支部支部長 熊本赤十字病院 看護副部長）

### 報告3

#### 「地域における看護職の活動と課題」

報告者：竹熊 千晶氏（熊本保健科学大学保健学部看護学科教授）  
 （「NPO 老いと病いの文化研究所 われもこう」 代表）



熊本南2支部  
濱田 愛  
(八代敬仁病院)

最初に県看護連盟矢野会長より、今年7月の参議院選挙で当県は九州一位の得票数であったとの報告に加え、連盟活動へのご理解と日頃からの支援への感謝を述べられた。来賓として自民党県支部連合会・前川会長、県議団・藤川団長が、コロナ禍で社会を支える看護職への感謝の言葉と、これからのコロナ対策への費用も含めた制度設計の重要性を述べられた。子ども家庭庁の設置についても、子育て中の看護師の現場の声を聞き国会議員へ繋げていくとの事であった。つづいて県看護協会本会会長が、コロナ禍における看護協会の活動、また2024年医師の働き方改革による看護職のタスクシフト・シェアの推進について挨拶された。

看護の現場からの報告では、コロナ対応に苦慮した事や今後の課題について具体的な報告がなされ、議員の方々にもコロナ禍での看護職の過酷な労働環境、継続的な支援の  
 (次の頁へ続く→)



必要性が十分伝わったと思う。また議員2名のPPE着用体験（約40分間）では「暑く圧迫感がある」「フェイスシールドをすると視野が狭くなる」など看護職の過酷な状況が体験できたとの感想が聞かれた。議員とはコロナ対応の各病院の役割・問題点、コロナ感染者の全数把握簡略化による施設への影響など活発な意見交換がなされた。今回議員の方々と課題が共有されたことで、今後更なる処遇改善への希望が持てた貴重な時間となった。

#### 4.意見交換会

- ▶ 認定看護師について、設置主体、業務内容、配置数等の質問があった。
- ▶ 看護学校を訪問し、ほぼ就職していると聞いているが、看護師の不足が起こっているのはなぜか。
- ▶ 在宅での苦勞を理解しているつもりでも、感染対策では病院にない苦勞があることがわかった。
- ▶ コロナ禍、職員のメンタルヘルスはどうなっているのか。
- ▶ 県議と直接話す機会はあまりなく、貴重な時間となった。多くを話すことはできなかったが、今後地域で問題点を話しやすくなった。

※看護の現状について多くの質問が寄せられました。

東洋羽毛

## 睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。 今よりもぐっすり、  
幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです

### 睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

＊オンラインセミナーの開催も承ります。

#### 《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- メンタルヘルス研修 労働者におけるストレスと睡眠の関係
- 学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- 高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

＊他、施設内研修などご相談承ります（事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です）

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行いながらセミナーを実施しています。

◆セミナーに申し込ましては、  
二次元バーコードより  
お問い合わせください。  
返信よりご連絡させていただきます。  
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



東洋羽毛九州販売株式会社 熊本営業所  
〒862-0913 熊本県熊本市東区尾ノ上1-7-3 ☎ 0120-382-808



2022年度

# 熊本ポリナビを開催しました！

日時

令和5年1月14日 土 13時～16時

場所

熊本県民総合運動公園体育館

熊本市東区石原2丁目9-1 TEL: 096-380-7599



矢野会長あいさつ

参加者  
39名

看護連盟役員・青年部

ポリナビとは「Political Navigators' Network」の略で、日本の保健・医療・福祉を今よりもより良いものとなることを目指す若手看護連盟会員を中心とした集まりのことを言います。

今回のポリナビは「集まれ、若っ人!!～看護職による看護職のための息抜きウォーキング～」のテーマのもと、熊本県民運動公園をウォーキングしながら、雑談やクイズなどを行いました。また、訪問看護ステーションcruto京町の理学療法士平野功成氏をお招きし、「看護師の腰痛予防体操」などを行いました。今回初めて講義メインではなく、体を動かすポリナビを開催して、参加者からも「楽しく看護連盟を知ることができた」などの声を聞くことができました。今後も楽しく看護連盟を知ってもらえるように、青年部で協力して研修会など企画・運営を行っていきたいと思います。ご参加いただき本当にありがとうございました。

熊本県看護連盟のInstagramにポリナビの様子を掲載しております。

ぜひ登録よろしくお願いたします。

(文責: 熊本県看護連盟 青年部委員長 段下 健)

チェック



KUMAMOTOKEN.KANGORENMEI



腰痛体操



段下青年部委員長講義



ウォーキング中



report

## 令和5年度予算要望書を提出

令和5年度予算要望書を熊本看護連盟会長・熊本県看護協会会長の連名にて、11月7日、自由民主党熊本県支部連合会・前川収会長宛て、また11月10日、熊本県蒲島郁夫知事宛てに提出した。このことについて、12月5日開催された「各種団体の県への予算要望聴取の会」に出席し、要望事項の中で、特に「訪問看護総合支援センター設置に係る予算の確保」「すべての妊産婦が、産後に必要な産後ケアを受けられる体制整備の推進」について述べた。

また11月14日、熊本自由民主党市議団宛てに「令和5年度の事業・予算に向けての意見・要望書」を提出し、11月21日「令和5年度の事業・予算に向けての意見・要望を伺い会」に出席し、要望事項の中で、子育て支援及び産後ケアの充実について強調し発言した。

(文責:幹事長 工藤秀子)



熊本県看護連盟・熊本県看護協会が県連へ提出



予算要望の聴取の会で発言

### 熊本県・自由民主党熊本県支部連合会会長及び熊本県知事宛の要望事項

1. 新型コロナウイルスの感染対策や災害の備えに係る予算の確保
2. 看護職員確保対策等の予算の確保
3. 看護の質向上のための予算の確保
4. 訪問看護総合支援センター設置に係る予算の確保
5. 子どもと子育て世代を対象にした地域包括ケア推進に向けた予算の確保
6. 地域包括ケアシステム構築に向けた看護管理者及び行政保健師の連携の推進
7. すべての妊産婦が、産後に必要な産後ケアを受けられる体制整備の推進

### 自由民主党熊本市議団への要望事項

1. 新型コロナウイルスの感染対策や災害の備え等
2. 看護職員確保対策
3. 子育て支援に関する体制整備と予算の確保
4. すべての妊産婦が産後に必要な産後ケアを受けられる体制整備の推進

## 看護連盟入会のお願い

看護の未来を創るために！現場の声を国政へ

第1回目期限▶2023年2月10日(以降も随時受け付けています)

熊本看護連盟の目標会員は **7,500名** です



# 会員募集中!

# 入会はお済みですか?



看護職の  
労働条件  
改善



国民の  
健康と福祉の  
向上

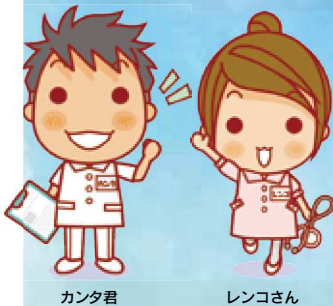


健康で  
明るく暮らせる  
社会の実現

看護連盟は、  
看護協会の目的達成に必要な  
政治活動を行い、  
国民の健康と福祉の向上に  
貢献します。

**年会費** 日本看護連盟会費 5,000円  
熊本県看護連盟会費 2,500円 **合計 7,500円**

**申込方法** 入会申込書を会費と共に熊本県看護連盟へご提出ください。  
※詳細は、右のQRコード(熊本県看護連盟HP)よりご確認ください。



カンタ君

レンコさん

## 入会状況

	2020年度	2021年度	2022年度
看護協会(人)	15,880	15,820	15,495
看護連盟(人)	7,262	7,212	6,679
協会員比率(%)	45.7%	45.6%	43.1%

## お知らせ

### ◎2022年度 熊本県看護連盟リーダー研修会

「石田まさひろ議員の国政報告会ならびに意見交換会」

期日:令和5年3月5日(日)

会場:第1会場 熊本総合病院14階熊本総合病院ホール  
第2会場 アークホテル熊本城前  
第3会場 玉名市民会館 会議棟第一会議室

### ◎2023年度 熊本県看護連盟通常総会

期日:令和5年6月24日(土)

会場:ホテル熊本テルサ テルサホール

## 編集後記

編集にあたりご協力いただいた皆様ありがとうございました。

もっと皆様に看護連盟活動を知っていただき、役立つ情報をお届けすることで、親しんでいただけるよう委員会一同精進してまいりますので宜しくお願い致します。

○広報委員/山本江梨子 上田 瑞保 林 和美  
井野美穂子 福田 麗子  
○担当役員/嶋田 晶子 村上 元子



真珠の命である「てり」にこだわって30年。万全のアフターサービスとワンランク上の真珠を提供し続けてきました。  
あこや真珠ネックレスはもちろん、普段身につけられるカジュアルなものまで多数取り揃えております。

お任せ下さい!

夢100%...心の栄養分  
暮らしのコーディネート

熊本県看護連盟推薦  
**ISHIN**

〒862-0920 熊本市東区月出8丁目3-52

0120-32-2020

取扱品目

- 羽毛ふとん
- ムートンカーペット
- 真珠製品

ひこつばき  
Vol.45

発行責任者 矢野 メリ子

発行所 熊本県看護連盟

〒862-0950 熊本市中央区水前寺1丁目29番1号 ナビオ水前寺101号

TEL (096)383-0023 FAX (096)383-0163

E-mail office.kumamoto@kango-renmei.gr.jp

HP http://knf043.sakura.ne.jp/

ホーム  
ページ

